

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

29年5月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	69,957	69,957	194,974	194,974	33,617	149,972	9,953	2.08	2.08	1.30	1.30
19歳以下	1,158	7,063	3,560	19,711	494	2,396	163	2.34	14.30	1.49	8.23
20～24歳	7,578	7,884	21,105	22,169	3,290	14,400	775	2.30	2.40	1.47	1.54
25～29歳	10,605	7,816	27,333	21,978	4,572	18,501	995	2.32	1.71	1.48	1.19
30～34歳	8,364	7,517	23,416	21,005	3,612	15,982	932	2.32	2.08	1.47	1.31
35～39歳	7,069	6,740	19,159	18,713	3,201	13,812	979	2.21	2.11	1.39	1.35
40～44歳	7,521	6,262	20,256	17,212	3,724	16,092	1,245	2.02	1.68	1.26	1.07
45～49歳	7,194	5,862	19,677	16,203	3,791	16,875	1,364	1.90	1.55	1.17	0.96
50～54歳	5,473	5,772	15,896	15,988	2,968	13,814	1,025	1.84	1.94	1.15	1.16
55～59歳	4,642	5,764	13,379	15,966	2,439	11,314	865	1.90	2.36	1.18	1.41
60～64歳	4,207	4,915	13,749	13,750	2,275	11,961	851	1.85	2.16	1.15	1.15
65歳以上	6,146	4,362	17,444	12,279	3,251	14,825	759	1.89	1.34	1.18	0.83

年齢計	69,957	69,957	194,974	194,974	33,617	149,972	9,953	2.08	2.08	1.30	1.30
24歳以下	8,736	14,947	24,665	41,880	3,784	16,796	938	2.31	3.95	1.47	2.49
25～34歳	18,969	15,333	50,749	42,983	8,184	34,483	1,927	2.32	1.87	1.47	1.25
35～44歳	14,590	13,002	39,415	35,925	6,925	29,904	2,224	2.11	1.88	1.32	1.20
45～54歳	12,667	11,634	35,573	32,191	6,759	30,689	2,389	1.87	1.72	1.16	1.05
55歳以上	14,995	15,041	44,572	41,995	7,965	38,100	2,475	1.88	1.89	1.17	1.10

年齢計	69,957	69,957	194,974	194,974	33,617	149,972	9,953	2.08	2.08	1.30	1.30
44歳以下	42,295	43,282	114,829	120,788	18,893	81,183	5,089	2.24	2.29	1.41	1.49
45歳以上	27,662	26,675	80,145	74,186	14,724	68,789	4,864	1.88	1.81	1.17	1.08

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。